

令和6年 地域探究講座内容

①国際：国際を学び、自らできることを考えよう！

JICA駒ヶ根訓練所スタッフ

井上啓さん 南澤敦子さん 穴戸あゆみさん



JICA駒ヶ根訓練所へのフィールドワーク、協力隊員の経験談など、国際への関心を深めた上で自分にできること・やってみたいことを考え実施する

- 1、JICA駒ヶ根訓練所見学
- 2、協力隊員の経験談を聞く
- 3、自分自身でできること・やってみたいことを考える
- 4、実行する

②商品開発：地域資源を活用して自ら考えなにかしてみよう！

南信州ビール株式会社 竹平考輝さん

商品開発のイノベーションをメインに行う（0から1を生み出す、新しい捉え方や活用法を創造すること）
今ある地域資源を活用して新しい視点で考える

- 1、地域資源を調査、深掘りする
※地域資源…食品、伝統、自然、建物等幅広く考える
- 2、アイデアをだしあう



③駒ヶ根PR、発信：駒ヶ根をテーマに表現しよう！

イラストレーター 大宮のぞみさん



PR方法として、「駒ヶ根」を作品で表現

11/14～11/21の1週間まちなかで展示会を開催

1人1作品、絵だけでなく写真、動画、立体作品等も可能

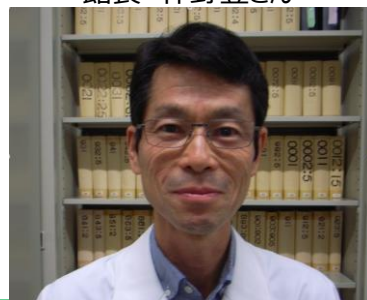
- 1、講師とのヒアリングで作品の方向性を決める
- 2、展示会に向けて作品作り
- 3、展示会開催
※11/14展示準備、11/21片付け

④伝統：地域の魅力づくりに繋がるアイデアを考えよう！

かつて伊那谷はカイコ・シルク生産が盛んであった
現在は衰退しているが、カイコ・シルクの持つ魅力は大きな可能性を持っている
その可能性を新たな地域の魅力づくりに繋げるアイデアを考える

- 1、伊那谷とカイコ・シルクの歴史、関係性、可能性を学ぶ
- 2、シルクミュージアムにて繭クラフト、織物等体験
- 3、地域の魅力に繋がるアイデアを考える

駒ヶ根シルクミュージアム
館長 伴野豊さん



⑤スポーツ：KOMAGANE×HOCKEY～こまがねとホッケーをつなぐ～

社会教育課 国民スポーツ大会準備室
中島智紀さん

国民スポーツ大会に向けてホッケー普及活動を考える

- 1、ホッケーの知識、現状を知る
- 2、ホッケー体験
- 3、小学生への技術・知識指導 10/31（予定）
※小学生へ教えることで普及活動を体験する
- 4、普及活動を考え、提案する



⑥SDGs：駒ヶ根×SDGs×福祉でまちを考えよう！

JOCA 駒ヶ根ふるさとの家 林香子さん



SDGsをテーマにしたフィールドワークで課題探しをする

- 1、SDGsの基礎知識を学ぶ
- 2、ぱとな、ゴッチャウエルネス、高原、ふるさとの家
フィールドワーク
SDGsと福祉の観点でフィールドワークする
- 4、課題を考え、解決策を考える

⑦子育て：チャレンジ！子どもたちのミニ運動会！

子育て支援センター 横山奈津さん



～2歳までのミニ運動会の企画、運営を実施する

- 1、子どもたちとふれあいを体験
あつまれこまっこ・まあるくなあれ参加
- 2、ミニ運動会に向けて企画、準備
- 3、ミニ運動会実施 11/14

⑧中心市街地：駒ヶ根駅前を舞台にお店の活用・CM制作に挑戦しよう！

地域おこし協力隊 井上奈々さん

- ・商店街のお店（クロスライフ）の活用を考える
日中、飲食店以外のお店の活用方法を考える
- ・商店街を舞台にCM制作
来年長野県CM大賞に応募予定
上記2班に分かれて実施予定

- 1、商店街散策
- 2、班ごとにアイデアを出し合い進めていく



⑨特産品：地域の特産品を調査しよう！

地域の特産品を調査し、販売・PR方法を考える
地域の特産品は、農業だけでなく、山岳、観光地など様々なため、講師が毎回変わる

※商業科では修学旅行先で販売実習を行う、そのためこの講座では、来年に向けた学びとなるように
他講座とも連携して進めていく
※来年度の7月文化祭にてぐれ販売実習予定